

消防団秋季合同演習 技術と士気高揚めざす

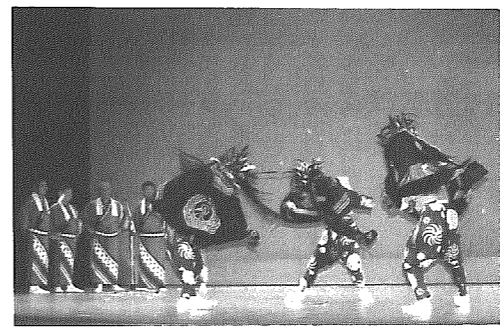


真剣な表情の消防団のみなさん

顯宏団長以下団員百九十三名が参加して行われました。訓練では県消防大会出場の後、三分団の模範演技が披露された後、各分団のポンプ操法が行われ、ホースの装着から放水まできびきびした動作による練習の成果が披露されました。その後、消防活動に尽力された次の方々に表彰伝達式が行われ、演習を終了しました。

日本消防協会会長表彰
功績章 田村顯宏(藤山)
精勤章 田中武(沢海)
新潟県消防協会会長表彰
功績章 北上正幸(沢海)
精勤章 武藤裕一(横越)

功績章 田中祿之(横越)
精勤章 坪谷利之(木津)
今井俊雄(木津)
笠原誠一(木津)
駒沢俊一(木津)
洪谷哲也(二本木)
仲村浩行(二本木)
三市中蒲原地区支会長表彰
精勤章 田村唯次(小杉)
井越玲一(二本木)
田村秀則(藤山)



川根谷内獅子保存会 県伝統民俗芸能大会に初出場

十月十五日、弥彦総合文化会館で第六回新潟県伝統民俗芸能大会が開催されました。これは、県内各地で民俗芸能を継承している団体に発表の場を提供し、広く県民に多彩な民俗芸能を鑑賞してもらう目的で、県教育委員会が主催。新潟、白根、両津市、岩室、弥彦村からの伝統芸能の発表があり、横越村からも川根谷内獅子保存会(会長高橋惣衛会員十六名)が弥彦の地に獅子舞を披露し、観客を魅了しました。

厚生大臣認可
標準営業約款

確かな技術をお約束



Sマーク普及促進月間
11月1日～30日

理容、美容、クリーニング店のSマークは、安全と衛生、確かな技術をお約束する信頼のマークです。万一の場合は賠償基準に基づいた補償が受けられます。

主催 (財)新潟県環境衛生営業指導センター
☎025-283-5900
後援 厚生省 新潟県

十月十五日、横越小学校グラウンドで横越村消防団の秋季合同演習が開催されました。消防団は各分団ごとに日頃から訓練を積んでいます、更な

る消防技術と消防団の士気高揚を目的に年一回合同演習を行っています。当日は、村議会議長や新潟南警察署長等の来賓を迎え、田村

健康シリーズ4

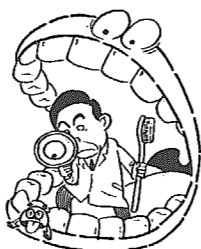
子ども達の歯 —その後—

減りはじめた乳歯のむしば

「80歳になっても20本の歯を残そう。」を目標に1歳6か月から小学校6年生までのお子さん達に、フッ素塗布や洗口を平成5年度から実施し、今年で3年目を迎えました。一番最初にフッ素塗布を受けた子は、今年保育園年少組となりました。そこで、子ども達の歯がどのように変化してきたかお知らせします。

平成5年度を境に、リ患者率も一人平均むし歯本数も減ってきています。△差が出はじめた歯の状況▽最近、フッ素塗布や洗口を希望する方が増えており、その成果なのか、むし歯の多い子がめずらしくなくなってきました。又、むし歯の進み方を見ても、ひどい子と軽い子の差が明らかになってきています。

むし歯が減ったということは



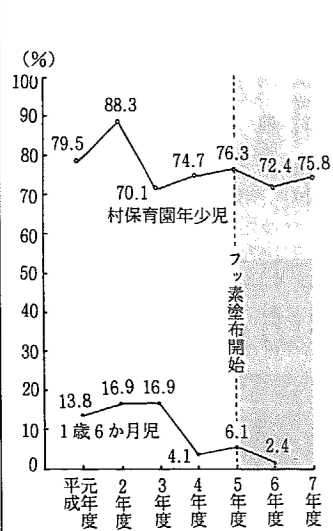
フッ素だけではなく、家庭での歯みがきや間食の回数等にも気を配られた結果だと思えます。毎日のことで、嫌になることもあると思いますが、子ども達が大人になった時に、今の苦労が報われることと思えます。白く輝く歯を、お子さんへの贈り物として育ててあげてください。

平成4年4月から広報よここしで歯の特集を一年間掲載してきました。その当時は、むし歯のある子の率や一人当たりのむし歯の本数が非常に多く、口を開ければむし歯がたくさんあるのが普通。むし歯のない子がめずらしい状況にありました。しかし、フッ素の利用、歯みがき指導の充実を開始した平成5年度以降変化が現れてきました。2つのグラフの示すように、

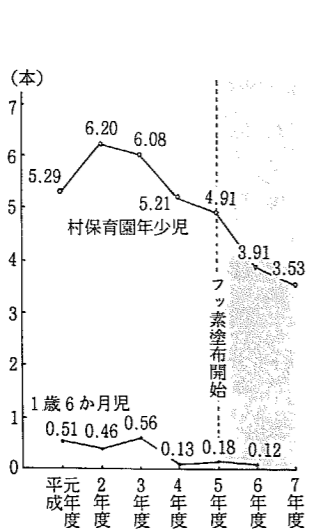


横越村における子ども達のむし歯の状況

・むし歯患者率の推移

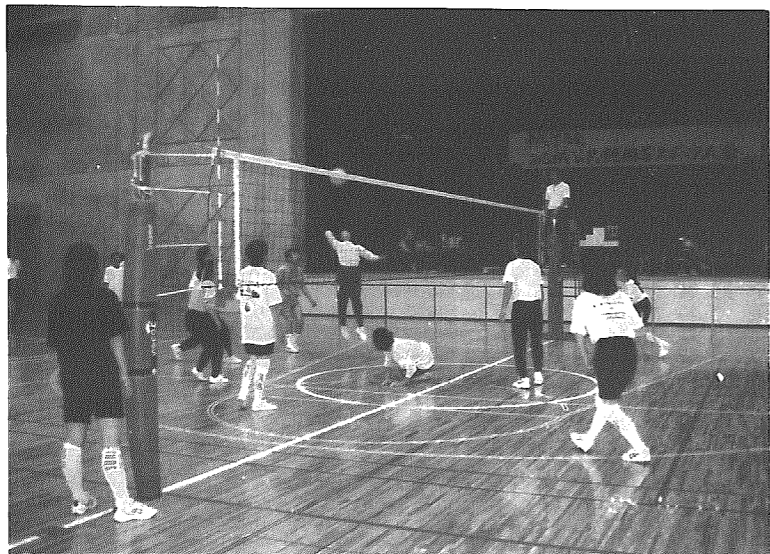


・1人平均むし歯本数の推移



(歯科健診結果より)

新田Aチームが2年連続優勝を飾る 地域公民館親善スポーツ大会



十月十五日に村総合体育館において、地域公民館親善スポーツ大会が開催されました。この大会は独自の活動を続けている地域公民館が一堂に会し、親睦とスポーツの振興を図ろうと開催されたもので、当日は七地域公民館から十四チームが参加しました。

開されました。参加者の反応については、普通のバレーボールと違いボールがやわらかいため「ボールがどこへ行くかわからないので楽しい」「強く当たっても痛くないし、初めての人でも楽しくできるのでいいと思う」などの声が聞かれました。結果については、新田Aチームが昨年に続き見事優勝を飾り幕を閉じました。